



学校便り

平成24年6月20日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

心の元気を育てる地域支援事業の取組

本校では、中広中学校区の各学校とともに、「心の元気を育てる地域支援事業」取り組んでいます。本事業腕はでは、中学校区の各学校が家庭や地域と一体となった体験活動を行う中で、子どもたちの自尊感情を高め、社会参加の意欲や態度をはぐくむなど、子どもたちの豊かな心を育てることをめざし、さまざまな活動を進めていくものです。

中広中学校区では、

地域に学び、地域で育つ 「あいさつ・掃除・感謝の心」

を「地域丸ごと宣言」として位置付け、地域の方々とともに体験活動に取り組んでいます。

本校でも、地域の方々をゲスト・ティーチャーとして招き、花づくり、広島菜づくり、米づくりなどに励んだり、子どもたちが地域に出向いてあいさつ運動や公園清掃などに取り組んだりしていきます。

ご家庭では、子どもたちの取組の話を聴いていただいたり、がんばりを励ましていただいたりすることで子どもたちの自尊感情などをさらに高めることにつながるかと考えます。子どもたちへの声援よろしく願いいたします。

自然とのふれあい

校庭のあじさいも鮮やかな色で咲き競い、清掃を終えたプールも子どもたちを迎える準備万端です。そんな夏いっぱいの学校で、子どもたちは自然とのふれあいをたっぷりと楽しんでいるようです。そんな子どもたちの学習風景をご紹介します。

1年生：メダカの学校の開校式です

6月14日（木）に1年生は、メダカの学校の小野校長先生と開校式を行い、中庭の六角池にメダカを放流しました。開校式の前には6年生や2年生のお兄さん・お姉さんから「メダカの放流だね」「ぼくたちもやったよ。」と声をかけられていました。

一人一人がカップに入ったメダカたちをそっと池に放っていました。放流後は、小野校長先生にメダカのことについて質問しました。「メダカの目はどうして大きいのか?」「うんこはどうして緑色をしているのか?」・・・子どもたちはたくさんの質問を小野校長先生にしました。



5年生：田植えにチャレンジしました

6月11日（月）に5年生は、広瀬北町の吉森さん、西十日市町の永井さん、広島市農政課の藪野さんをゲスト・ティーチャーにお招きして田植えを行いました。藪野さんから苗の植え方を教えていただき、業務の藤堂先生にも指導していただきながら、田んぼに足を入れる子どもたち。吉森さんや永井さんに田んぼでの歩き方や苗の植え方について教えていただきながら、苗を植えることができました。



ライトダウンキャンペーン2012にご協力ください

現在、地球温暖化が進行し、深刻な問題となっています。そんな中、省エネルギーについての取組に関心が高まっています。私たちも子どもたちとともに省エネルギーについて考え、生活の中で温暖化を防ぐ行動ができるようになればとおもいます。

そこで、ライトダウンキャンペーン2012にお子さんとともに取り組んでみませんか。6月21日（木）と7月7日（土）の全国一斉消灯時間（午後8時～午後10時）に遣わない電灯やテレビを消す取組です。学校でプリントを配付いたしますので、キャンペーンへの積極的なご参加をお願いします。

PTAの取組紹介

その1：天満川自然観察会

5月26日（土）に、広島県環境保健協会の方々を講師にお招きして、天満川自然観察会を行いました。その様子が、6月24日（日）のRCCのテレビ番組である「ラブグリーンスタイル（23：09～23：15）」で放映されます。学区を流れる天満川の自然いっぱいの様子を感じていただけたらと思います。なお次回は、冬の天満川自然観察会を予定しています。



その2：お父さんのソフトボール交流

6月14日（木）の夕方7時から、お父さん方に呼びかけてソフトボールの練習を行いました。お父さん方の輪が広がるようにと、PTAの永井会長さんが呼びかけて始めたものです。

次回の練習は6月28日（木）の夕方7時からです。一緒に運動して汗を流してみませんか。

